

子宮卵管造影検査をお受けになる方へ

子宮卵管造影検査は、子宮口から造影剤を注入し卵管の通り具合や子宮の形態、および骨盤内の癒着の有無を見る検査です。

造影剤を卵管に通すことにより卵管内や骨盤腔内の環境が改善し、検査後約半年間ほど妊娠しやすい状態が続きます。

月経が終わってから排卵までの間で、月曜日・火曜日・金曜日の

① 13:00～、②13:20～、③15:20～実施します。

検査当日は_____月_____日_____時_____分 来院下さい。

<検査の方法>

子宮口からヒスキャスという細いシリコンチューブを挿入し、水溶性の刺激の少ない造影剤（イソビスト）を注入し、造影剤が卵管から腹腔内に流れ出た様子をレントゲン写真に撮ります。

検査は 20 分程度で終了し、通常痛みは軽い生理痛程度です。

<検査に伴う合併症について>

1. 発疹、かゆみ、気分不良、血圧低下などのアレルギー症状や、ごくまれにショックなどの副作用があらわれることがあります。
2. ヨード系造影剤は甲状腺機能を抑制する可能性があります。
3. また、極めて低い確率ですが、骨盤腹膜炎、卵管炎、塞栓症などを起こす可能性があります。

<注意事項>

1. 検査時はお化粧を控えめにしてください。
2. 検査終了当日は夫婦生活を控えて下さい。
3. 基礎体温表をご持参ください。
4. 検査後、炎症などを予防するためのお薬がでます。

子宮卵管造影検査 問診票

- | | |
|--|--------------------|
| 1 喘息がありますか？ | ない ・ ある |
| 2 てんかん発作がありますか？ | ない ・ ある |
| 3 過去に造影検査をお受けになったことがありますか？
⇒ あるとお答えになった方にお伺いします。
造影剤でアレルギーが出たことがありますか？ | ない ・ ある
ない ・ ある |
| 4 じんましんがありますか？ | ない ・ ある |
| 5 甲状腺疾患がありますか？ | ない ・ ある |

子宮卵管造影検査 同意書

医療法人授幸会 久永婦人科クリニック
院長 久永 浩靖 殿

子宮卵管造影検査につき説明を受けましたので、検査を受けることに同意いたします。

____年 ____月 ____日

診察券番号 _____

氏名（自著） _____